

僕が今年努力したことは、二つあります。

一つ目は、クラスの級長です。級長では、良いクラスにしていくなために、呼びかけるなどをしました。僕のクラスは元々とても静かなクラスでした。そのため授業では、挙手が少なく、先生の話にも反応がありませんでした。そこで僕は改善するため、自分から挙手発言をして積極的に反応をしました。すると皆も少しずつ挙手や反応が増えていきました。僕は自分がやったことに対する成果を感じ、とてもうれしかったです。

しかしこれだけでなく、クラスの皆が学校に慣れていくにつれて、チャイム前着席ができなくなってしまいました。僕は授業開始一分前になったら、着席するよう呼びかけることにしました。呼びかけを続けるうちに、言わなくても着席する人が増えたり、一緒に呼びかけをしてくれる人が出てきました。僕は呼びかけを続けてよかったです。

二つ目は、部活です。僕は吹奏楽部に入部しました。バスクラリネットという楽器の担当になりました。元々楽譜が読めず、楽器も何もわかりませんでした。まず入部してすぐは、何の音がどの指かを覚え、基礎練習を中心に練習しました。最初は肺活量もあまりなく、吹くだけでとても大変でした。そして、初めての曲をもらいました。夏休みはずっともらった曲の練習をしていました。周りの一年生は元々ピアノをやっていたので、指の動きがとても上手でした。ですが僕は、初めての楽器だったので、合奏になると指の動きが速くて追いつけなかったり、リズムが分からなかったりと、あまり上手にできませんでした。だから休みで家に楽器を持ち帰ったときに、必死に練習をしました。すると、だんだんテンポに合わせてできるようになりました。練習した曲の発表の機会は、雨が降り、地域の運動会が中止になり、なくなってしまうけれど、成長できました。

アンサンブルコンテストでは、初めて先輩がいない場で吹くという体験をしました。この体験が曲に対して、もう少し細かく注意しなければいけないところや、もっと音を大きくした方が良いことが分かりました。それを良くするため、お腹を使うこと、息をしつかり出すことを頑張りました。本番では、吹いているときに周りの人の音を聞くことも頑張りました。

これからも、どんな事に対しても全力で努力していきたいです。